第２のＣのＩのビフェニルの目の次に次の１目を加える。

ピラゾール　$C_3H_4N_2$　本品は，白～微黄色の結晶又は結晶性の粉末である。

融点　67～71℃

第２のＣのＩのピロリドンカルボン酸の目の次に次の１目を加える。

ピロリン酸塩緩衝液（pH9.0）　ピロリン酸カリウム3.3ｇ，ジチオスレイトール15mg及びエチレンジアミン四酢酸二ナトリウム２水和物40mgを量り，水を加えて溶かし，70mlとした後，クエン酸１水和物溶液（21→100）を加えて，pH9.0に調整し，更に水を加えて，正確に100mlとする。用時調製する。

ピロリン酸カリウム　$K_4O_7P_2$　本品は，白色の結晶性の粉末で，水に極めて溶けやすい。

融点　1,109℃

ピロリン酸カリウム・塩酸緩衝液（0.05mol／Ｌ，pH9.0）　ピロリン酸カリウム0.83ｇを水40mlに溶かす。これに塩酸試液（１mol／Ｌ）を加えてpH9.0に調整し，水を加えて50mlとする。使用前に温度を22±２℃にする。

第２のＣのＩのヘキサデカン紫外吸収スペクトル測定用の目の次に次の１目を加える。

ヘキサデシルアミドプロピルシリル化シリカゲル，液体クロマトグラフィー用　液体クロマトグラフィー用に製造したもの。

第２のＣのＩのメタンスルホン酸の目の次に次の１目を加える。

メタンスルホン酸　CH_4O_3S　本品は，無～うすい黄褐色の澄明な液体である。

含量　本品は，メタンスルホン酸98.0％以上を含む。

定量法　本品約２ｇを精密に量り，水40mlに混和し，１mol／Ｌ水酸化ナトリウム溶液で滴定する（指示薬　ブロモチモールブルー試液２滴）。別に空試験を行い補正する。

１mol／Ｌ水酸化ナトリウム溶液１ml＝96.11mg　CH_4O_3S

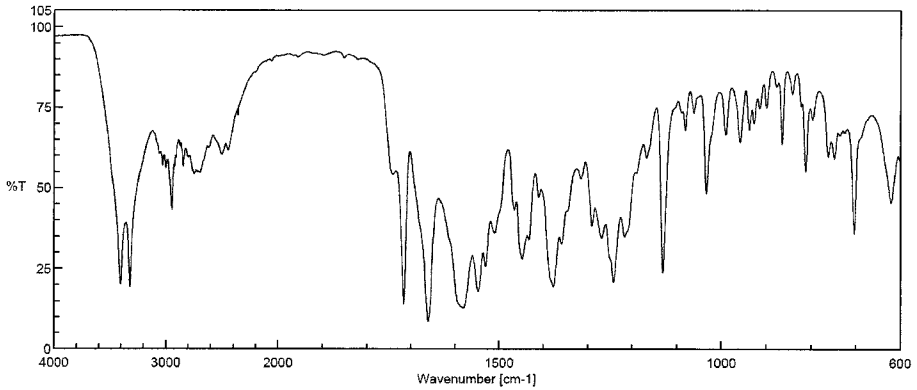
第２のＣの２００５ｍｏｌ／Ｌ硫酸の目の次に次の１目を加える。

0.025mol／Ｌ硫酸　1,000ml中硫酸（H_2SO_4，分子量98.08）2.452ｇを含む。

0.05mol／Ｌ硫酸に水を加えて２倍容量に薄め，0.5mol／Ｌ硫酸に準じて標定する。

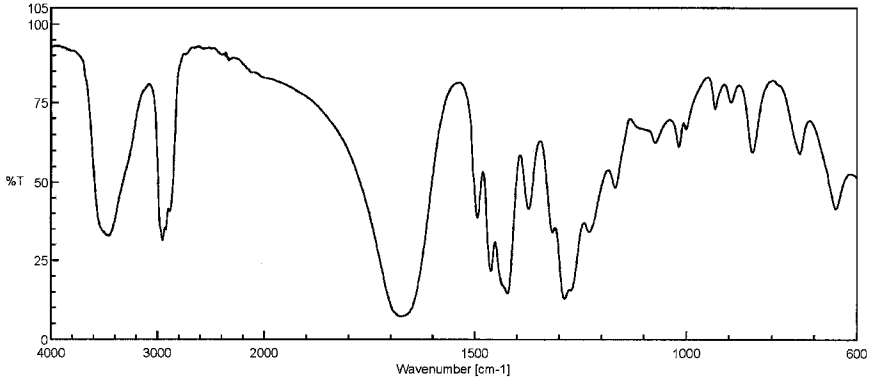
第２のＣのＩＩのアセトフェノンの目の次に次の１目を加える。

アドバンテーム



第２のＣのＩＩのポリソルベート80の目の次に次の１目を加える。

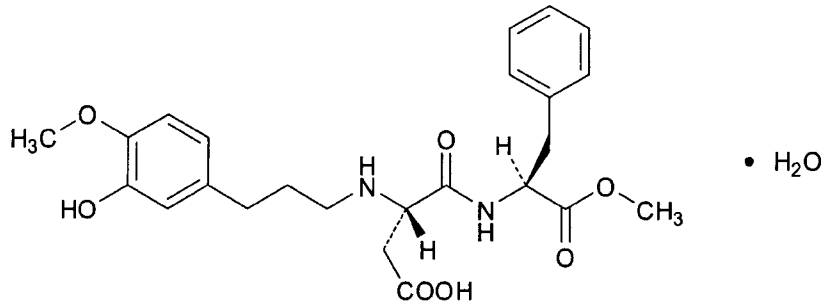
ポリビニルピロリドン



第２のＤの５－アデニル酸の目の次に次の１目を加える。

アドバンテーム

Advantame



$C_{24}H_{30}N_2O_7 \cdot H_2O$　　分子量　476.52

Methyl　*N*-[3-(3-hydroxy-4-methoxyphenyl)propyl]-Ｌ-α-aspartyl-Ｌ-phenylalaninate monohydrate［714229—20—６］

含　　量　本品を無水物換算したものは，アドバンテーム（$C_{24}H_{30}N_2O_7$＝458.50）97.0～102.0％を含む。

性　　状　本品は，白～帯黄白色の粉末である。

確認試験　本品を赤外吸収スペクトル測定法中の臭化カリウム錠剤法により測定し，本品のスペクトルを参照スペクトルと比較するとき，同一波数のところに同様の強度の吸収を認める。

純度試験　(1)　比旋光度　$[\alpha]_D^{20}$＝－39～－46°（0.2ｇ，エタノール（99.5），100ml，無水物換算）

(2)　鉛　Pbとして1.0μg／ｇ以下

本品4.0ｇを量り，白金製，石英製若しくは磁製のるつぼ又は石英製のビーカーに入れる。硫酸（１→４）を加えて試料全体を潤した後，徐々に温度を上げ，試料が炭化し，硫酸の白煙が発生しなくなるまで加熱する。必要があれば硫酸（１→４）を更に加え，試料がほとんど炭化するまで加熱する。試料が炭化した後，必要があれば容器に緩くふたをして電気炉に入れ，徐々に温